

平成21年度 神戸市立神港高等学校 マネジメントプラン中間報告

平成21年9月9日

今年度重点目標	具体的方策(取組内容・状況)	評価指標	現在の状況	今後の取組
A(1) 学力向上のための授業改善	① 教科研修実施	・各学期に1回実施状況 (内容:平成20年度の課題 ア.自主的な学習 イ.家庭学習 ウ.授業規律の改善) ・教科会の内容の報告状況	・教科研修報告書 1学期取組状況 今後の方向 ・教科研修報告書 2学期取組状況 今後の方向 予定(11月25日を中心に)	・1学期各教科研修報告書を全教職員に配布 2学期に向けてさらに取り組む
	② 授業公開週間と研究会の充実	全体研修会の実施状況	・授業公開週間(11月9日から13日)予定 ・事前研修(10月13日)予定 ・全体研修会(12月2日)予定	・職員会議で「授業改善」に向けて説明を実施する。・11月13日、午後開催される金銭金融教育公開授業の市立中学校、保護者への案内配布 ・11月13日学校関係評価者による授業参観とスクールマネジメント委員との意見交換会
	③ 生徒授業アンケート	生徒授業アンケート 3課題の指標改善:+10%良くなる	・生徒授業アンケート11月18日実施予定	・昨年度の比較分析
A(2) 各科の特色を明確にし、学力、専門性の高い知識・技術の習得	① 普通科 ・ソーラーコースの改善と活性化 ・ブロードコース(理系)の定着 ・ブロードコース(文系)の充実	ソーラーコース生徒へのアンケート結果 ・理系育成プログラムの取組状況 ・大学進学希望者、模試受験年3回	・第1学年生徒アンケート実施 普通科志願学区中学校アンケート ソーラーコース改善へ向けての検討(ソーラーブロード委員会) ・ブロード理系 甲南大学理工学部との連携強化・第2学年補習7月21～28日実施。勉強合宿7月29～31日実施 ・第1学年補習7月21～28日実施。勉強合宿7月29.30日実施 ・1年文理説明会9月実施 ・第3学年補習7月21～31日実施。勉強合宿8月19～21日実施 ・模試受験者1年44名、2年58名、3年37名	・中学校へのアンケートから見えてきた課題解決に向けて、管理職による中学校訪問実施 12月を目処 ・外部に対しての積極的広報活動
	② 商業科 ・C科プロジェクトの推進 ・習熟度別授業の研究 ・先進校視察の実施	C科プロジェクトの推進状況 ・全商簿記1級、日商簿記2級合格者状況	・甲南大学経営学部との連携覚書締結 ・大原簿記との夏季集中セミナー7月21～24日補習27～29日実施 参加生徒2年33名1年42名 ・簿記検定の成果については、11月の日商簿記検定以降に徐々に出てくるものと考え	・外部に対しての積極的広報活動を継続
	③ 情報処理科 ・国家試験情報処理技術者試験への午前免除制度への取組 ・集中セミナーの実施 ・資格取得の推進	国家試験情報処理技術者試験合格者状況 ・アンケート実施 ・資格取得状況 ・作成した成果物をHPに掲載	国家試験情報処理技術者試験合格者状況 シスアド春季6名 春季以前5名 計11名 春季ITパスポート20名 ・下記 他校との連携事業参照	・外部に対しての積極的広報活動を継続
A(3) 進学指導における模試の有効活用。就職指導における職業観の育成	④ 進学 模試の活用 ・進路指導部による模試受験者に対する事前事後指導を毎回行い、生徒の意識意欲の向上 ・外部講師を導入 ・スタディサポートへの全教員参加	希望進路の実現70% アンケート実施 ・外部講師の活用状況 ・教員の理解状況	・事前指導に過去問を配布、具体的な勉強を指導 ・3年生に対して、進学版卒業生を囲む会を開催、学習意欲を向上させた。 ・公務員セミナーへの積極的な参加 ・ファイナンシャルプランナーによる保護者向け教育資金講話開催	・3年生の意欲を高めるとともに、1、2年生への進路指導を継続 ・1年生への文理説明会を開催し、将来への方向性について指導する。
	⑤ 就職 進路ガイダンスの実施 ・希望者の早期内定	年内での内定状況	・調整会を例年より1週間早くし、受験企業決定後の、面接指導(8月26～31日)・受験勉強に時間をさくようにした。・大原簿記専門学校講師による面接指導	・直前指導を実施し、就職に向けての意識を再確認させる。
B(1) 規範意識を高め、マナーの向上を図る	⑥ 服装を正し、時間を守る。 ・生徒会が主体となった活動実施 ・集会時における啓発実施 ・授業開始、終了時の指導推進	生徒会による実施状況 ・服装、時間についての職員アンケート ・平成20年度6月(240人)9月(314人)遅刻、前年度比10%減	・生徒会による啓発ポスター作成 ・平成21年度6月遅刻人数116人前年度比48%減	・9月の遅刻指導
B(2) 部活動の活性化	⑦ 部活動振興 ・顧問、担任との情報交換を密にし、入部率をあげ、部活動に定着 ・活動内容を充実、向上	部活動入部状況 ・前年度より活動実績ワンランクアップ例 ベスト4→優勝	・入部率75.0%(20年度75.4%)・ワープロ部県大会団体初優勝、近畿団体2位 全国大会出場 男子陸上部個人近畿7位 女子バレーボール部県ベスト16 近畿大会 出場(2回戦進出) 野球部秋季地区大会優勝 ・女子バレーボール部、女子バスケットボール部による佐用町ボランティア	・先進高校への視察 ・中学校との交流を積極的に進める(除 野球部)
C(1) 中学校への広報活動の充実	⑧ 中学校への新聞のタイムリーな記事の編集計画・中学校訪問 ・3学科および普通科複数志願制度について説明 ・生徒会が主催するマスコットキャラクターを募集し、より中学生にPR	・年間5回程度配布 ・3学科とも本年度の受検倍率を上回ることを目標 ・マスコットキャラクターへの応募状況	・6月学校訪問実施、新聞提供 ・8月4、5日商業科、情報処理科見学会 参加中学校77校 参加生徒502名 保護者141名 付き添い教員48名 体験入部120名 (実人数生徒475名保護者104名教員51名体験入部122名)・中学校への新聞配布	・中学校への新聞記事の計画、送付 ・9月中旬～ 中学校への学校訪問実施 ・マスコットキャラクターの決定 生徒会による選考(応募数106件から20件)→学校関係者(生徒会長含む)による選考(3件選考)→神港祭での紹介→神港関係広報及びグッズに使用
C(2) 他校種との連携の充実	⑨ 小学校との連携充実 ・地域学習や安全学習連携校を、小学校に呼びかけ	連携校3校を目標 ・データ提供校20校を目標 ・兵庫区域別人権教育協議会に参加(平成21年度より) ・兵庫区域の幼小中と積極的に交流	KOBE教育フォーラムで連携状況、取組について発表 夢野の丘小、魚崎小、会下山小の3校と連携 データ提供校 御影小・湊山小・押部谷小・狩場台小・水木小・藤原台小6校確定 高津橋小学校30周年記念事業 ・兵庫区域別人権教育研究協議会(湊川中学ブロック)で、湊川中学校・会下山小学校・神港高校で3年間に一度か、5年間に一度授業公開を定期的実施する。(今年度から異動したため詳細は未定)	・データ提供校のこべっこマップへの掲載に向けて情報処理科生徒を指導する。その中でプログラミング学習への意欲を高める。・地図の種類やコンテンツの充実を図り、小学生の視点による手作りの神戸地図を作成していく方向である。
C(3) スクールマネジメントの充実と情報発信	⑩ 学校評価、外部評価、保護者アンケート、授業アンケートの実施と結果公表 ⑪ 市入試事務全般の改善の公表 ・原因の分析、採点事務の在り方についてマニュアルを作成	ホームページの更新月1回を目標 ・保護者アンケートの回収率50%を目標 ・入試事務マニュアルによる共通理解の状況	・CMSへ移行、緊急連絡用としての携帯HPの立ち上げ、保護者、生徒向けへのプリント配布	・マネジメントプラン中間報告の公開 ・入試事務に対する研修会

今年度重点目 標	具体的方策(取組内容・状況)	評価指標	現在の状況	今後の取組
-------------	----------------	------	-------	-------